常磐毎日

発行所
平市田町75
常磐毎日新聞社
電話1210番

呉服 服地
御婚礼用 御家庭用
ふとん
御仕立承ります
指定商連盟店
国鉄物資部指定店
佐川呉服店
平五 電1486

一騎打ちか、一本化か こんどは関内氏担ぎ出し

改選が日一日と近づきつゝある平市長選挙は、平市政革新会（会長、萩原鐐雄氏）が野崎満蔵氏を推し、現諸橋市長と正に一騎打ちの様相を呈して、両者がしのぎをけずる宣伝戦がたけなわになつている矢先、政界の元老元代議士木村清治翁が、六、七の両日、市政革新会々長萩原鐐雄氏及び釜屋諸橋元三郎氏らを訪問して、諸橋、野崎の一騎打をさけて関内正一氏を推し一本化するよう申入れを行つたと伝えられ大きな波紋を投げている。更に九日午前十一時市議会市政会に属する十一名の議員が「いわき民報ホール」に集合して、平市政同志会（仮称）を作り大泉信雄議員を代表者として政治結社届けを済ませ政治活動に入ることになつたなど、平市長選挙をめぐつてようやく各方面の動きが活発化し、果して諸橋、野崎の一騎打ちか、或は関内正一氏の一本化か、今後の成行きに大きな関心が寄せられている

態度表明を濫る 市政同志、結局関内氏支持か

政府結社届出を済ませた「市政同志会」のメンバーは▽大泉信雄、坂本昌蔵、会川利一、水竹伊之助、荒川千代造、山崎賢耕、渡辺賢司、吉田常太郎、野沢武蔵、阿部長兵衛、多田井笑次郎の十一氏で、広く各地から会員を募集して廿日頃結成式（市公会堂予定）を行い、役員などを決めると言われているが、

▽市長選挙に対する態度は現在の段階では推薦する氏名の発表は出来ない、御推察に任せる、

▽石城自由クラブとの行動については、行動を共に出来ない、

従つて自由クラブのメンバーは入会を断る

とはつきり会の性格を打出しているので、色々な四囲の情勢から、関内一本化の線に走るのではないかと噂され今後の動きが注目されている、

右に就いて大泉信雄氏は「市長選に対する態度は皆さんの御推察に任せる、自由クラブとは行動を共にしない、」と語つている、

革新会一本化断わる

木村元代議士の投げた関内氏一本化の問題に対して、野崎氏擁立の革新会々長萩原氏は「いま関内氏が落選したからと言つて市長選挙に担ぎ出すことは市民が許さないわれわれは筋の通らない話を推し進めることは出来ない」と飽くまで野崎氏擁立を言明している、

諸橋市長も一本化反対

一方諸橋市長は、「私はどんなことがあつても立候補を断念するようなことはない、どなたが出馬しようと断固として出馬の信念はまげない」と固い起意のほどを示している、

二十四日開院式 福島労災病院

内郷市に建設中の福島労災病院では先に総工費三億円で同病院の竣工を急いでいたが二十四日開院式を行うに先立ち十日診療開始の予定でいたが機械位置其の他変更の為十五日診療を開始する。同院院長として元東北大学教授武藤完雄氏副院長元日赤仙台病院副院長島幸一郎氏他二名看護婦十二名を招へいする。

同院は現在五〇ベツトを収容するが完成後（三十一年）（十月頃）は二五〇ベツト迄収容できるもので其の完成時には共立病院と共に一大医療街が誕生するものとして期待を集めている

遺骨伝達式

石城福祉事務所では九日午前十時から地方事務所二階会議室で左記六柱の遺骨伝達式を挙行した。（カツコ内は階級と戦死地）

▼好間村上好間字望川猪狩洋（上等兵、満洲）
▼平市下神谷字山の内一四新妻熊田郎（軍属、比島）
▼勿来町酒井高畔六三折笠安之（軍属、上海沖）
▼平市下神谷立場一六新妻一義（軍属、比島）
▼常磐市湯本台の山六寺山儀政（軍曹、満洲）
▼川部村小川字太平石井辰良（兵長、比島）

学校給食会議

学校給食運営研究会は十日午前十時からにしき小学校に給食実施校の各校長、地教委、PTA、給食関係役員ら約五十名が出席、県事務局保健体育課の高橋丈夫氏を囲んで協議する、

郡連PTA研究会

郡連合PTA運営研究会は十一日午前十時から植田小学校で開き、▽三十年度各校のPTAの運営方針について審議する。

けい肺患者の実態調査

労働省衛生課鈴木監督官は九日午前十時平着列車で来平、常磐炭砿湯本砿病院に入院しているけい肺患者の実態調査を行う、なお平労基署管内のけい肺患者数は十名といわれている、

運転免許試験合格者

去月二十六日行われた小型自動車運転免許試験石城地区の合格者が次の通り決つた。

▼三輪車 根本和平（植田）佐久間利次（磐城）、中野忠弼（〃）、本郷正（〃）、蛭田知江（〃）、永山三識（〃）宗形正之（常磐）、大和田還也（〃）、鈴木弼六（内郷）、藤辺秀男（平）、小松森雄（〃）、鷺谷一郎（〃）、山野辺晃夫（〃）、佐藤完（〃）、根本弘治（〃）新妻昭久（〃）、本田親男（〃）、片寄昭一（〃）、鈴木勝衛（〃）、石森啓助（〃）、渡辺正一（〃）、鈴木頂昭（〃）、円谷和夫（〃）、吉田勝昭（〃）、

▼軽車「磐城市」井戸洋、小野田甚、佐川茂一、早川一郎水野清、渡辺良昭、香野政章、高木文雄、木村敬治、吉田芳太郎、金子元彦、「平市」今宮浩、吉田武正、関場健二郎、佐藤与七、大石亥三男、松崎伯光、山城保人、吉田仁平、浅見公平、新妻喜一、吉田子賀松（磐城）、

▼四輪車 大竹勝夫、（平）、館林喜一（〃）、柴沢利和（内郷）

▼特車「平」松浦了三、鈴木正一、松崎仁一、古川斉、千葉繁夫、大井川庄平、松崎昌平

▼側車 杉浦了三（平）、松崎昌平（〃）。

判決は七月上旬 平事件最終辯論終る

平事件統一組百三名にかかる最終公判は九日午前十時より地裁平支部法廷で、首謀者金明福、鈴木磐夫、同光夫、率先助勢の小松シメ子、坂本津奈子ら女子被告七名を含む四十六被告が出廷、山田裁判長係、高橋、鈴木両検事、竹沢、大塚、岡林、鈴木四弁護人立合で開廷、二日目に続いて、弁護人側の総論に入つた。

岡林弁護人が立つて「起訴状は事実に反するもので、警察側の挑発行為であり全被告無罪である」と弁論、特別弁護人として出廷した鈴木弁護人から「検察官の論告は機を見て盛を見ないものである」と反ばく、続いて被告側率先助勢柳沢被告他三名の陳述があり、十一時四十分休廷、午後一時から引続き弁護人側、被告側の陳述が行われた。これで十月の求刑以来数十回に亘つての弁論、陳述が終り七月上旬の判決を待つばかりとなつた。岡林、鈴木両弁護人の要旨次の通り

◆岡林弁護人

検察官の起訴状は事実に反する事で、色々な事が付け加えられているがこれはあくまでちよう発、弾圧である。これによつて被告側は正当防衛であり、アメリカ政策によつて行われた事も証拠によつて明らかである。このような問題に対して裁判を行うという事は人権じゆうりんで国民大衆と国家権力が対立しているからで、検察官の態度は大衆を無視しているものである。このような事から被告全員は無罪である。

◆鈴木弁護人

平事件をこのように大きく取扱つている事は共産党に対し何らのたくらみを持つているからである。検察官の論告を見ても機を見て盛を見ないもので、国民をしぼり上げようとしたもので、論告の自由を弾圧したもので被告はあくまで無罪である。

又次の要点を上げている。

◇襲撃を計画していたならば武器を持所していたろう。
◇襲撃を目的としていたならば自主的な行動を取つたろう。
◇女、老人がふだん着のまゝ行く訳がない。
◇被告は抗議のための行動をとつていたもので、警察側の機能が失われたと言つているが、それは時間外の事で問題にならぬ

田町に風呂のぞき

平市田町の銭湯「梅の湯」に最近午後八時ごろから同十時ごろまでの間に風呂場のぞきが出没し、同湯を利用している婦子をきん張させている、

平署でも捜査しているがのぞいている現場をみた某女(三八)の言葉によれば体は余り大きくなく中以下というところ、土工風とも思われるが、別の目撃者某さん(二〇)は一般の人達のようなみなりで、終始まわりをきょろきょろとみまわし乍らのぞいていたと語つているので、一人ばかりではないらしい、

浜通り社教主任会

県浜ブロック社会教育係主任研究協議会は十二、十三の二日間に亘つて相馬市で開かれる、協議議題は「三十年度に於ける浜ブロツクの社会教育について」、県教委の社会教育課長又は代理と梅野主事石城教委出張所からは小松主事が出席する。

地方選挙の手引発行 平市選管委

平市選挙管理委員会では全国市区選管連合会で作成した「地方選挙の手引」を発売する事になつた。この手引は地方選挙の事柄をくわしく書いたもので、希望者は十五日迄に平選管宛に百三十円を添えて申込む様当局では希望している

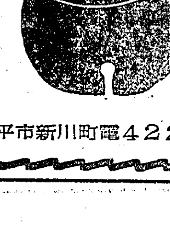
天気予報

（今晩）北又は北東の風やゝ強くなり始め小雨後雪となりましょう
（明日）北西の風次第に強く曇りから小雨か小雪の降ることもありますが後晴れましょう
（海上）今晩から明日にかけ風波高くしけ模様となりますから小型漁船は注意を要します。尚午前六時海上風雨注意報が出ております

祖國印
地下足袋
運動靴
長靴
袋屋本店

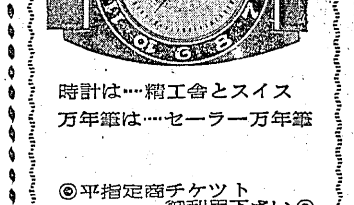
女店員募集
年令十八才より廿二才まで
但し旧市内在住にて通勤可能者
★自筆履歴書持参のこと
鈴木勘氏商店
平市一丁目TEL一六三八 平和通りTEL七三二

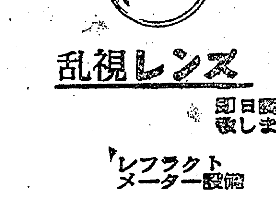
謝恩特別サービス
期間3月10日より3月20日まで
◎白馬の雪一級 正一合瓶詰◎
居酒屋 まるせ
平市中央通り 電1820

◎皆様に親しまれて
◎使用される
綿は

平市新川町電422

内科
清水醫院
平市田町
電話二三八番

食肉は…
◎神戸牛肉…
緑屋本店
平市一町目電五三九
◎季節向…
ハムとソーセージ
緑屋支店
平市中央通り電七九四

時計の御用命は

時計は…精工舎とスイス
万年筆は…セーラー万年筆
◎平指定商チケット御利用下さい◎
山崎時計店
平市五丁目 電991番

胃腸科 外科
呼吸器科外科
整形外科
産婦人科
放射線科
マツオ医院
平市大町 電一五四番
院長 松尾正平
医員 原徳之
放射線科 杉田昭二

乱視レンズ
即日調製致します
レフラクトメーター設備
眼鏡専門 松本
平市一丁目電1851

有望な八茎礦山 縣開發局も本格調査

県開発調査局桑原技師は数日来大野村の八茎鉱山の銅、鉄資源などの埋蔵量を調査していたが七日一応中間調査報告のため帰県した。調査の結果は秘されているが、銅 鉄をふくむ磁硫鉄鉱、黄鉄鉱、磁鉄鉱などの埋蔵量はボー大なものといわれ、南合津にある八総鉱山に次ぐ優秀なものだと言つている。同鉱山は廃坑後しばらく磐城セメント会社がセメント用石灰石の採掘をとりやめたので日鉄釜石が昨秋ボーリングを実施して調査を行つており五月中には全容が判ると言われており、関係者間からその成果が大きな関心の目でまたれている。

桑原技師談「非常に有望である。純度は平均二%、埋蔵量は八総鉱山以上だ、さらに調査を続けて全ぼうを発表したい」

十二部会を設置 常磐商議所常任委会

常磐市商工会議所では五日午後二時から市役所会議室で創立初の常任委員会を開き、▽役、職員の給与、▽職務服務及び会議所設立祝賀行事などを協議、更に四月の桜まつりを大々的に催すため市内各商店会の店頭にうつくしいボンボリを飾りつけて桜に囲まれた湯の町を色どろうという案も出、またカーニバル、仮装大会、美人コンテストを計画しこれに検討を加えることになつた、

商工会議所運営の円かつ化を図るため各部会を構成したが部会は商業一、二部を始め十二部会に分れている

▽商業第一部会 呉服、洋品、洋服等三十二名、
▽同第二部会 青果物、鮮魚、海産物等五十四名、
▽第三部会 菓子、冷菓、酒、煙草、食料品等三十五名、
▽第四部会 ラジオ、自転車、電気、時計機械器具等二十四名、
▽第五部会 履物、金物、日用品、雑貨等五十名、
▽六部会 家具、木材、書籍、その他で一、二部に含まれていない業者三十二名
▽鋼工業部会 工業、よう業、鉄工業鋳造等三十五名、
▽建設部会、建設業、土木業、板金、電気工事等三十一名、
▽旅館部会、旅館業三十二名、
▽料飲部会、料飲店四十六名、
▽観光文化部会、映画演劇、旅行あつ旋写真出版印刷、運送等二十三名、
▽財務部会、金融、保険、証券等十名、
▽理容美容部会、理髪業等四十名、
▽庶務部会、自由、病院、医院クリーニング等十名、

暴力日雇に就労停止

平職安所では七日常磐市湯本字館ガ沢日雇畔田亥之吉(三〇)を就労停止処分にした。畔田は去る二日午前八時二十分ころ常磐市浅貝地内失対現場事務所で同現場副監督高橋義雄さん(三五)と口論のあげく、高橋さんに暴力を振いおよそ一時間にわたつて作業に支障を来たしたのである。

尼子橋に句碑 尼子橋保存会で計画

内郷市吉田三郎議員らは、旧尼子橋を名所として永久に保存したいと「尼子橋保存会」を結成、「みちのくの尼子の橋や稲の上」の芭蕉の句をきざみ込んだ記念碑を建立することになり計画を進めている、

句碑の文字は、赤井村出身の詩人草野心平氏に依頼、記念碑序文の原稿は、平一中校長鈴木光四郎先生に依頼して完成を急いでいる。

平商議所推せん議員

平商工会議所常議員会は七日開き推せん議員九名の選出と各部選出議員の定数を審議した結果次のように決定した、

▽推せん議員、山県孝雄(呉羽化学)林田満(常磐炭砿)伊藤文健(磐城セメント)山田勇(片倉製糸)阿部政右衛門(常磐石炭販売)諸橋久太郎(諸橋合名)清宮一郎(東部石炭鉱連)野崎満蔵(常磐交通)

なお各部選出議員定数は▽商業五名▽工業二名▽砿業一名▽運輸交通一名▽金ゆう証券一名▽建設三名▽旅館飲食業二名▽諸業一名と決定、近々各部会を開いて選出することになつた、

銘菓 六段羊羹 平凡

結論に達せず 菊多合併長期化予想

菊多方部勿来、錦、植田、山田、川部など五カ町村の第八回合併協議会は七日午前十時から錦町公民館で開き午後九時まで協議したがお互いの対立が依然とけず、庁舎候補地をそれぞれの立場から建設したいという意見を打出しただけで、具体的には一歩も前進しなかつた。

即ち、植田町では現在の錦町役場を主張、勿来町は錦町地内新六号国道錦橋北側付近を、にしき町は新六号国道沿い専売公社販売所前を主張し、市名などについては、勿来町では依然「勿来市」を主張、その他は「菊多市」を主張して対立したまゝ結論を得なかつた。

カバンなら 平駅前 TEL・981 ヨシダ

替玉投票が發覚 植田署で一名逮捕

植田署では落選候補小野一雄氏派の替玉投票事件を追究、同派運動員櫛田力さん(六〇)ら十数名の出頭を求めて調べていたが、七日夜同町仁井田部落区長下山田松治(六三)を逮捕した。

下山田区長は同町第二投票所(公民館)で立会人を務めながら投票権のない四男(一九)を行方不明である安島義一さん(四二)の身替りにして投票させたほか、部落民達とはかつて酒井林平さん(三二)に自分の票と留守中の実弟の分を投票させ、更に安島トシ子さん(四三)には東京に行つている娘のヨシノさん(三三)の分まで二重投票をさせ、また中風で寝ている横田庄之助さんや服役中のA女(三五)その他十数名の票をそれぞれ替玉投票させた疑い。

なおこの外下山田区長は替玉投票のほかに一人当り百円程度の買収費を与えた容疑もある模ようで追究されている。

植田町助役談 第二投票所は私が管理した、替玉投票は受け付けでも気がつかなかつたようである、下山田区長は投票立会人までしているのでまさか替玉投票を行つたなど考えられなかつた、

左社の運動員も捕る

平署では八日第三区左社大河原氏の運動員大竹正道氏(四〇)を買収容疑で逮捕した。

同人は生活苦から未娘を絞殺して多くの話題と同情を集めた三和村の佐藤トモ子(三四)ら数名に数百円ずつ買収費をバラまいた疑いによる

会長に阿部氏 平一中PTA

平市立第一中学校の三十年度PTA会役員に次の各氏が決定した。

▽会長阿部伝六、副会長市井茂桑原徹、鈴木光四郎、会計野崎理夫、会計監査吉田国太郎、蛭田義光。

平二小で学校参観

平二小校では父兄の学校参観を次の日程で行う。

▽三月十日午後一時から
▽授業とノート展参観
▽学校懇談会(家庭科教室)
▽学級懇談会(各学級毎)

あす發足 四倉町開庁式

四倉、大野、大浦の一町二カ村を合併した四倉町はいよいよ明十日から発足するが、同町では九日午前九時から四倉町役場で関係者多数を招いて開庁式を挙行、職員の辞令を交附した。

合併後の四倉町は人口二万五百五人(男一万四十八人、女一万四百五十三人)面積六千三百八十八平方米、合併祝賀式は四月の町長選後に盛りたくさんの行事を折り込んで華やかに挙行することになつているが、来る四月の町長選は自せん他せん組が多く早くも最大の激戦を予想されもつぱら町の話題を集めている。

伊藤氏優勝 平将棋碁楽会

平将棋碁楽会の第一三八回将棋例会は七日行われ、入賞者が次の通り決つた。

▽A組①伊藤定治②鈴木孝長③太田正晋④鈴木重雄
▽B組①橋本清②間朝男③山形清④南雲天。

近く深海底調査 水産庁、不振な底引漁業に活

水産庁は全国特定海底地質調査の一環として小名浜、江名豊間、四倉などを中心とした沖合の深海底調査を近々開始することに決定、行詰つた本県底引漁業に明るい話題を投げている。従来の沿岸底引漁業は約三百隻のトロールだつたが、これら漁船団は潮流の変化から近海はほとんど魚族が枯渇し行詰つてしまつたので、水産庁ではこれを打解するため、更に沖合五、六百尋の深海底調査を行い、同海底を電波探知器など新鋭器で綿みつに調査、その海層に群生しているメヌキヤタラなどの魚群を捕えて漁場を発見するもので、今まで底引漁は資源保護の建前から遠洋漁に転換して減船したところがマグロ、カツオ漁は輸出不振で頭打ちされ、どうしても新らしい底引漁場開拓に迫られておりサンマ漁兼深海底引と大きく切換えが必要となつて来たためこんどの調査となつたもので成果に関心がもたれている。

県水産課談「底引船の転換にもこの辺で限度がみえて来たので、こんどの調査は大いに期待している本決りになり次第県が委託試験操業を行う。サンマは大型船でなければうまく操業出来なくなつて来ているので、サンマと深海底引と兼用出来るよう方針を切り換えることが考えられている」

ラジオ古山

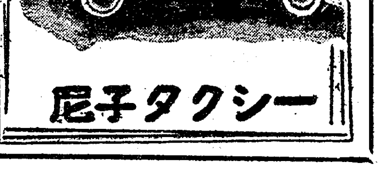
生徒募集
社団法人 平医師会 附属
平准看護婦養成所 平市南町七六(電三〇七)
福島県公認 (募集人員六〇名)
平高等美理容学院 平市田町二四(電二二〇五)
厚生省指定・福島県公認(募集人員二〇〇名)
◎◎試験日 四月五日
◎◎願書締切 三月末日

急募
一、女子事務員 若干名
一、資格 今年中學卒業見込の者 高校卒
一、但 常磐市内在住者にて通勤可能者
一、面接 三月十六日午後一時 [常磐座事務所]
★希望者は履歴書持参のこと
常磐座 常磐市桜木町通り電(常磐)四六三番

銘菓 平餅
御贈答、土産には是非
9個入…小型…￥100
4個入…………￥100
6個入…………￥150
8個入…………￥200
12個入…………￥300
18個入…………￥450
24個入…………￥600
36個入…………￥900
36木箱包装￥1000
▼御茶受には小型平餅(10円)を御利用下さい▼
取扱店
常磐市…………市役所入口…………要屋
勿来町…………駅前…………安島商店
………全国、地方発送承ります………
御菓子司 松月堂
平市銀座街 電話206番

平名物 若ひな鳥料理
自家飼育
お一人前一五〇円 一羽料理もあり
出前迅速
お食事のデパート 不二屋
平市中央通り 電八八六・一七五〇

是非どうぞ
静かで……粋な……御座敷が……
皆様方のお出を心からお待ち申上げております
◎御風呂は何時でも沸いております
「御商談の合間にでも」お気軽に御利用下さいませ
貸席 小富
平市南町 電一〇二番

貸切の御用命は
電話 640番

尼子タクシー